令和5年(2023年) 7月7日 <No.6>

## 加强港より



長野県松本家畜保健衛生所

〒390-0851 松本市島内西川原 6931 TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-010

TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101 E-mail: matsukachiku@pref.nagano.lg.jp

中信家畜畜産物衛生指導協会

TEL:0263-47-6789

## 前期バルク乳検査の成績について

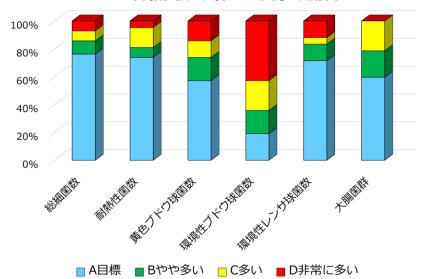
令和5年5~6月に実施した管内酪農家39戸(42検体)の前期バルク乳検査(酪農生産性向上対策事業)の集計結果をお知らせします。

令和4年度と比較して、大腸菌群以外で、B, C, D判定農家の割合が増加しました。特に、黄色ブドウ球菌の陽性農家の割合が大きく増加しています。

無乳性レンサ球菌、BVDウイルス遺伝子、マイコプラズマは全検体で検出されませんでした。 採材等にご協力頂きありがとうございました。

後期バルク乳検査もよろしくお願いいたします。

## 各細菌数の判定別農家の割合



R4年度との比較(単位:%)

	R5	R4
総細菌数	24	21
耐熱性菌	26	21
黄色ブドウ球菌	43	28
環境性ブドウ球菌	81	77
環境性レンサ球菌	29	26
大腸菌群	40	47

※BCD判定農家の割合

(参考) 判定基準 (酪農生産性向上事業実施要領に係るバルク乳スクリーニング検査マニュアルより)

		判定基準				
		А	В	С	D	
		目標	やや多い	多い	非常に多い	
生菌数		3,000 未満	~5,000	~10,000	10,000 以上	
耐熱性菌		50 未満	~150	~500	500 以上	
黄色ブドウ球菌		0	~100	~200	200 以上	
無乳性レンサ球菌	CFU/ml	0	~100	~200	200 以上	
環境性ブドウ球菌		100 未満	~200	~400	400 以上	
環境性レンサ球菌		700 未満	~1,200	~2,000	2,000 以上	
大腸菌群		0	~100	~400	400 以上	

バルク乳からの黄色ブドウ球菌の検出、体細胞数が高いなどの問題がある場合は、個体乳の検査による感染牛の特定や搾乳立会による搾乳手順等の検討も可能ですので、家畜保健衛生所までお問い合わせください。

飼養衛生管理基準の遵守をお願いします

(問合せ先)

保健衛生課 神戸 (課長)、岩本 (担当)